

川西市参画と協働のまちづくりに関する

NPO 法人、市民公益活動団体

アンケート調査

報告書(概要)

令和4年12月

川西市



I 調査の概要

1. 調査目的

市内の NPO 法人や市民公益活動団体の実態や課題、参画と協働に関する意識、市政・地域への関心などを把握し、今後の参画と協働のまちづくりの推進施策に反映するための基礎資料を得ることを目的として実施しました。

2. 実施概要

調査期間 令和4年8月4日(木)~8月16日(火)
調査対象 市内の NPO 法人及び市民公益活動団体
調査方法 配布郵送（市民活動センター登録グループは、パレットかわにしに設置）
回答（郵送又はオンライン）

3. 回収状況

	NPO 法人	市民公益活動団体	市民アンケート(参考)
配布数	185		2,000
	39	※146	
不着・無効数	3	0	5
有効配布数	36	146	1,995
有効回収数	17	71	825
	郵送 11、ネット 6)	(郵送 48、ネット 23)	
回収率	47.2%	48.6%	41.4%

※市民公益活動団体（146 団体の内訳）

市民活動センター利用登録グループ（NPO 法人を除く） 47 団体

男女共同センター利用登録グループ 47 団体

川西市ボランティア活動センター登録グループ 52 団体

4. 調査内容

1 団体の概要 について	問 1	活動年数を教えてください
	問 2	会員数を教えてください
	★問 3	予算規模(令和3年度実績)を教えてください
	問 4	活動資金をどのように確保されていますか
2 活動内容について	★問 5	活動分野を教えてください
	問 6	具体的な活動内容を教えてください
	問 7	今後の活動内容についてどのようにお考えですか
	問 8	活動を行う中で困っていることや課題と考えていることはどのようなことですか
	問 9	問 8 で回答していただいた中で特に行政からの支援が必要と考えるものを3つまで上げてそれについて詳しく教えてください
3 市との協働に ついて	問 10	市と協働したことがある、あるいは市と協働で実施している活動はありますか
	問 11	それはどのような活動ですか
	問 12	市と協働されて、良かった点があれば教えてください
	問 13	市と協働されて、難しかった点があれば教えてください
	問 14	今後市と協働を行っていききたい(行ったことがある場合を含めて) ですか
4 地域や他の活動団体との 関わりについて	問 15	一緒に活動や交流している団体を教えてください
	問 16	それはどのような活動や交流ですか
	問 17	地域や他の活動団体と一緒に活動や交流されて良かった点があれば教えてください
	問 18	地域や他の活動団体と一緒に活動や交流されて難しかった点があれば教えてください
	問 19	今後、地域や他の活動団体と一緒に活動や交流していききたい(行ったことがある場合を含めて) ですか
5 川西市 市民活動セ ンターにつ いて	問 20	川西市市民活動センターを知っていましたか
	問 21	川西市市民活動センターで利用したことがある(利用してみたい) のはどのようなものですか

★マークはNPO法人のみへの質問

5. 報告書の見かた

調査結果について

- (1)グラフ内の数字は特記のない限り、百分比(%)です。
- (2)集計の百分比(%)は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、択一設問の場合は百分比の合計値が100.0にならないことがあります。
- (3)複数回答の場合は、百分比の合計が100を超えることがあります。
- (4)「n=○」は、100%に対応する回答数(基数)です。
- (5)選択肢の文言は、図表中では簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査結果概要

【調査結果1】 活動団体は、認知度を高めたい

- 課題と考えられることに NPO や市民公益活動団体共に、「人材が足りない」「活動資金が足りない」「構成員が高齢化している」「認知度が高まらない」と回答。(図1、図2)
- 「認知度が高まらない」について詳細意見として、広報や市のホームページ等に掲載してほしいといった意見が散見された。

【分析1】 認知度を高められる支援を行うことで、人材不足など他の課題解決につながると考えられる。

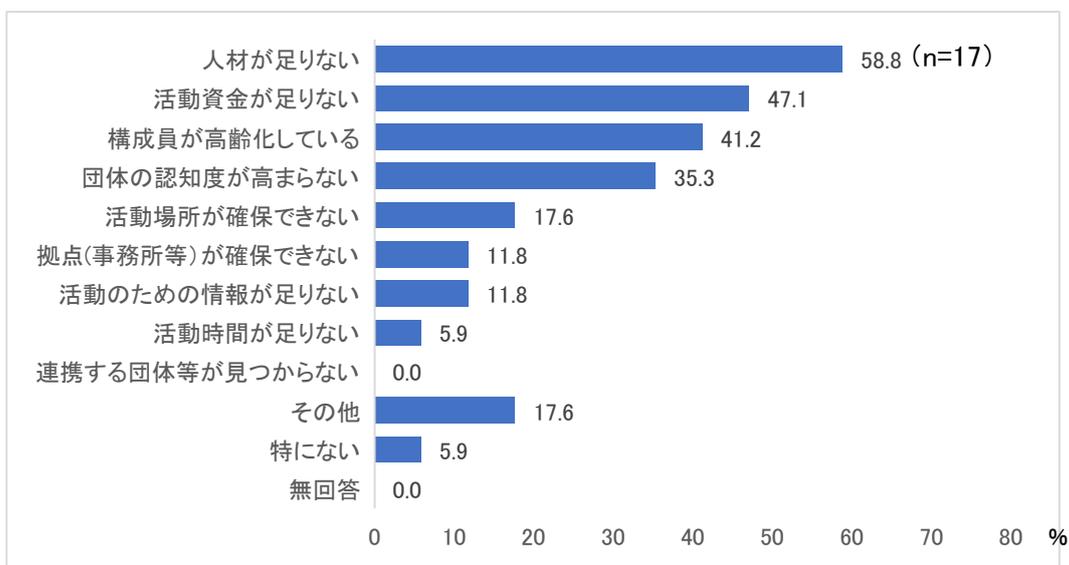


図1.活動を行う中で困っていることや課題と考えていることはどのようなことか (NPO)

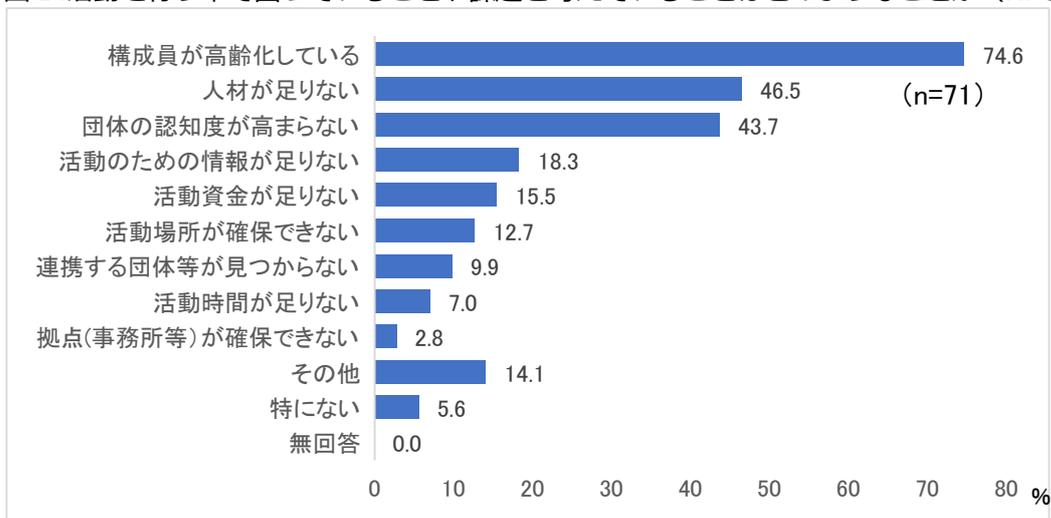


図2.活動を行う中で困っていることや課題と考えていることはどのようなことか (市民公益活動団体)

【調査結果2】 他の活動団体との交流意欲は高い

- NPO・市民公益活動団体共に6割近くが地域や他の活動団体と交流していきたいと回答(図3、図4)
- 理由として、「つながりが広がる」「地域貢献ができる」「新しい気づきの発見」「共に交流を深めたい」といった意見あり。
- NPO・市民公益活動団体共に、ほぼ半数近くが市と協働して活動したことがあり、今後について多くの団体が協働して事業を行っていききたいと回答。(図5、図6)
- 行っていききたい理由としては、「つながりたい」「活動を広げたい」「認知度を高めたい」といった意見あり。

【分析2】 団体の活動を活発にするために、交流の機会を増やすことが有効であると考えられる。

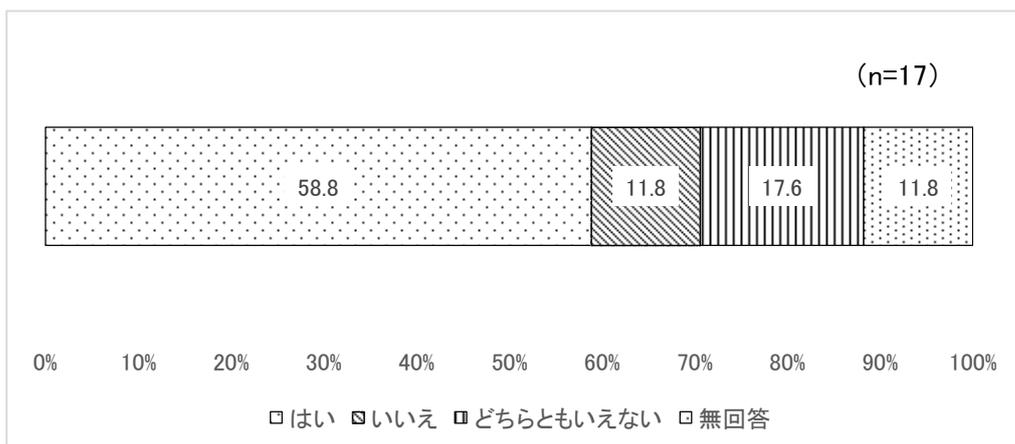


図3. 今後、地域や他の活動団体と一緒に活動や交流していきたいですか (NPO)

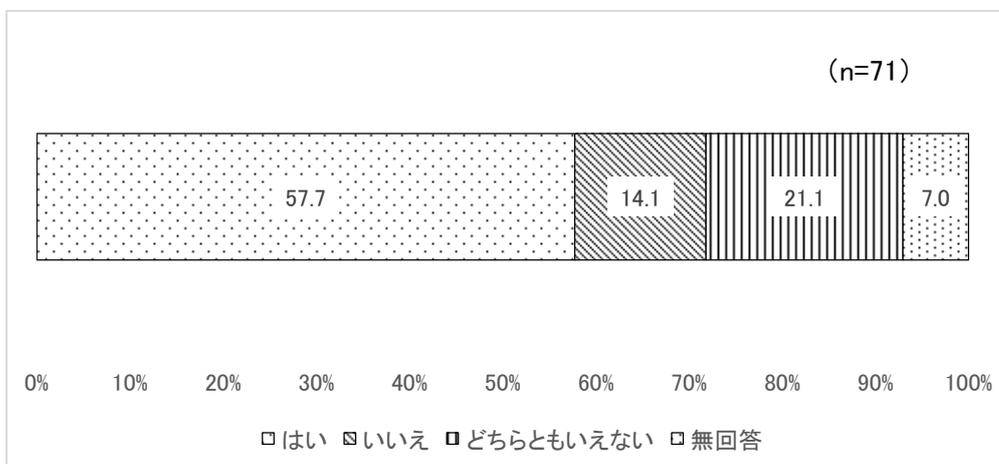


図4. 今後、地域や他の活動団体と一緒に活動や交流していきたいですか (市民公益活動団体)

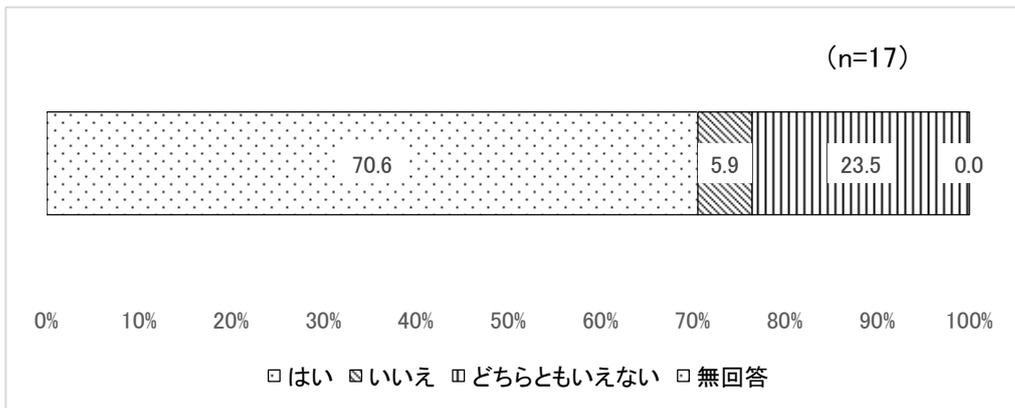


図5.今後、市と協働を行っていききたい (NPO)

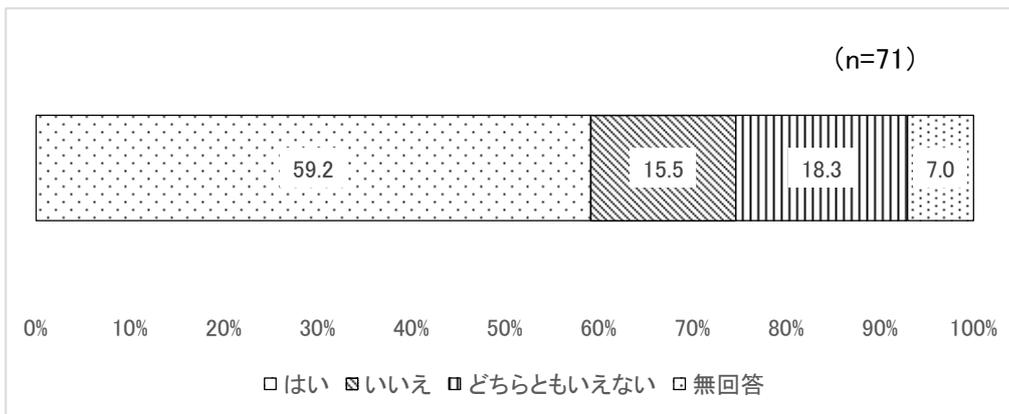


図6.今後、市と協働を行っていききたい (市民公益活動団体)